

Week of October 6, 2024 - Boast in the Lord

Small Group Lesson 4

知り合う

あなたがたは恵みにより、信仰を通して救われたのです。それは、あなたがたの力によるのではなく、神の賜物です。エフェソの信徒への手紙 2章 8節

どのように、またいつ、あなたは自分が救われていること、そしてその救いが自分自身からではなく、神からの贈り物であることを理解するようになりましたか?

聖句　第一 コリントの信徒への手紙 1:26-31（聖書協会共同訳）

26 きょうだいたち、あなたがたが召されたときのことを考えてみなさい。世の知恵ある者は多くはなく、有力な者や家柄のよい者も多くはいませんでした。27 ところが、神は知恵ある者を恥じ入らせるために、世の愚かな者を選び、強い者を恥じ入らせるために、世の弱い者を選ばれました。28 また、神は世の取るに足りない者や軽んじられている者を選ばれました。すなわち、力ある者を無力な者にするため、無に等しい者を選ばれたのです。29 それは、誰一人、神の前で誇ることがないようにするためです。30 あなたがたがキリスト・イエスにあるのは、神によるのです。キリストは、私たちにとって神の知恵となり、義と聖と贖いとなられたのです。31「誇る者は主を誇れ」と書いてあるとおりになるためです。

学び

1　先週の聖書箇所（18-25節）で、パウロは使徒たちの宣教が神の力と知恵であり、それによって信者は救われつつあるが、信じない者にはその宣教が弱く愚かに見えると言っています。

a　なぜ信じない者には弱く愚かに見えるのでしょうか？（23節）
b　なぜ一部の人は信じるのでしょうか？（24, 25節）

2　今週の聖書箇所では、パウロはコリントの信者たちに自分自身を見つめるよう求め、人間的な観点から見ると、彼らの多くは賢くも、力強くも、高貴でもないことを指摘しています（26節）。これはなぜ重要なのでしょうか？（27-29節）

3　しかし、コリントの信者の中には賢く、力強く、高貴な人もいました。これは重要でしょうか、もしそうなら、どのようにでしょうか？

4　パウロは、コリントの信者たちがキリスト・イエスにあるのは、世の知恵ではなく神からのものだと言っています。「キリスト・イエスにある」とはどういう意味でしょうか？（30a節）

5　パウロが「キリストは、私たちにとって神の知恵となり」と言う時、それはどういう意味でしょうか？（30b節）そして、「私たち」という代名詞は誰を指しているのでしょうか？

6　キリストはどのようにして「私たちにとって、義と聖と贖い」となられたのでしょうか、そしてこれらの言葉は何を意味するのでしょうか？（30c節）

7　このことは、パウロがここで引用しているエレミヤ書9章24節をどのように成就しているのでしょうか？（31節）

分かち合い

1　26-29節を読んでください。これはコリントの教会員についての描写です。彼らと自分自身を比較するとき、どのように思いますか？神様から促されたと感じたら、コメントしてください。

2　最初の質問について考えたあとで、主にあって喜ぶ（誇る）という言葉を聞いて、具体的にどのようなことが思い浮かびますか？

具体的な祈りのリクエストを共有し、お互いのために祈り合いましょう。

レッスンPDF: t-b-c.us/sg4124jp　　学びの聖句: t-b-c.us/sg4124j